

技術・家庭科 《家庭分野》

(1) 評価方法

- ① 授業観察（グループワーク、発言、作業時の取り組み等） ② 提出物（プリント、総合ノート、課題等）
 ③ 製作物 ④ レポート ⑤ 定期考査

(2) 観点別評価と学習活動の例

教科目標							
観 点	学習活動	① 授 業 観 察	② 提 出 物	③ 製 作 物	④ レ ポ ー ト	⑤ 定 期 考 査	指導の重点や評価するに当たって重視する事柄
	知識及び 技能	知識・技能	○	○	◎	○	◎
思考力・ 判断力・ 表現力等	思考・判断・表現	○	◎	◎	○	△	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
学びに 向かう力・ 人間性等	主体的に学習に取り 組む態度	◎	○	◎	○	△	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。提出物をきちんとまとめ、期限までに完成させ提出しようとしている。
	感性・思いやり	個人内評価					

(3) 評価規準

【知識・技能】

- ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解しているとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。
- ・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。
- ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。
- ・家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。
- ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。
- ・生活の中で食事が果たす役割や、中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康によい食習慣について理解している。
- ・栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的特質について理解している。
- ・中学生の一日に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解している。
- ・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。
- ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。
- ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。
- ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。
- ・衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。
- ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに適切にできる。
- ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。
- ・家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。

- ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。
- ・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。
- ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物質・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。
- ・消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。

【思考・判断・表現】

- ・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々との関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し考察したことを理論的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
- ・家族、幼児の生活又は地域の生活の中から課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・食品の選択や調理の仕方調理計画に問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し課題を解決する力を身に付けている。
- ・日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・布を用いた物の製作について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・安全を考えた住空間について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・衣食住の生活の中から、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けている。
- ・消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し課題を解決する力を身に付けている。
- ・自分・家族の消費生活の中から、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し課題を解決する力を身に付けている。

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・家族、幼児の生活又は地域の生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・生活を豊かにするための布を用いた製作で、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・衣食住の生活の中から、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。
- ・自分や家族の消費生活のについて、課題の解決に主体的に取り組んだり工夫し創造し、実践しようとしている。